

津麦ニュース 令和2年産 第2報

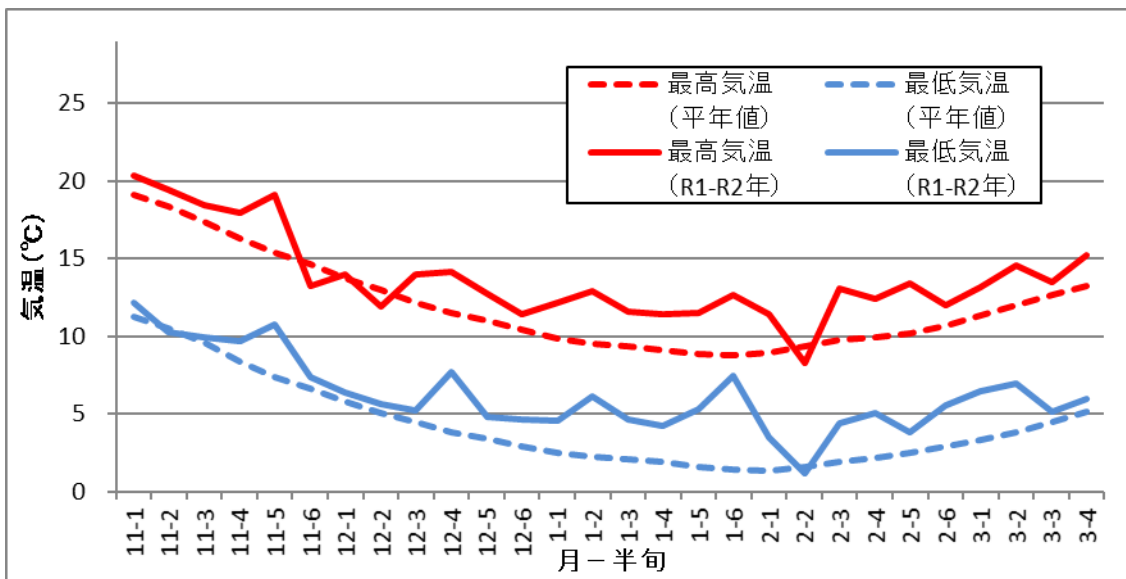
令和2年3月 26 日発行
津地域農業改良普及センター
電話:059-223-5103

**麦の生育は早くなっています。
各ほ場の生育状況をよく観察し、適切な管理を行いましょ**

< 気象経過 >

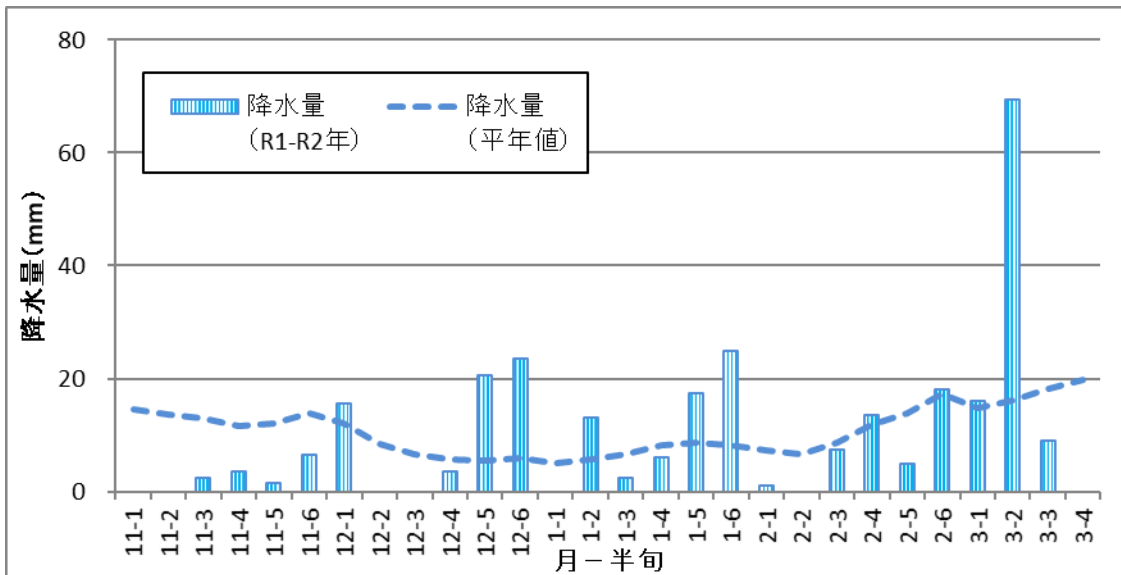
○気温

11 月以降は平年より高く推移しています(11 月第1半旬から3月第4半旬までの平均気温は平年比+1.9℃)。



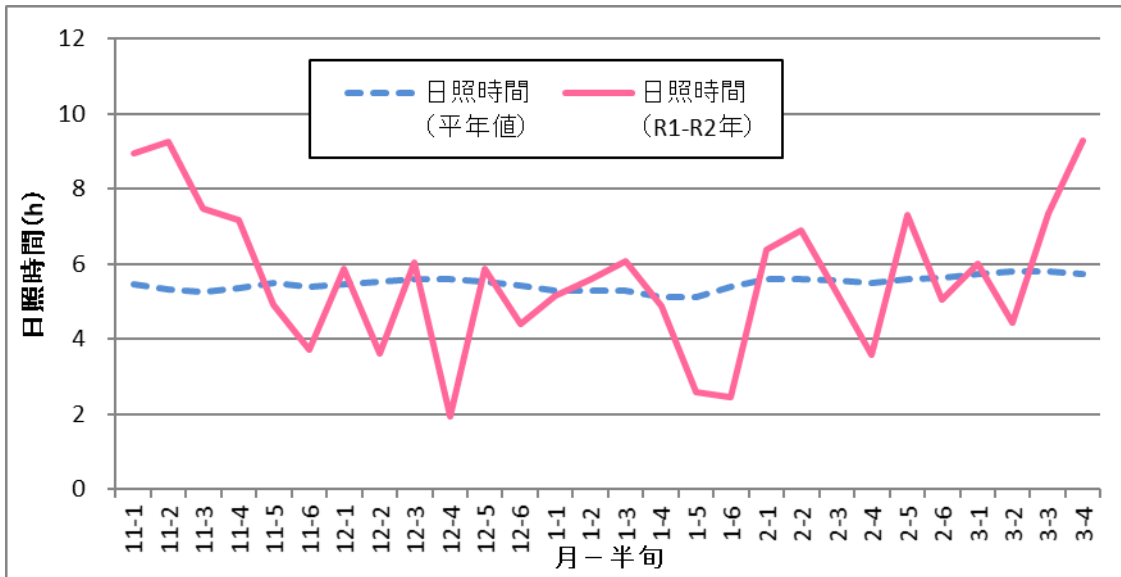
○降水量

11 月以降は適度に降雨があり、3月第2半旬にはまとまった降水量(69.5 mm)がありました。11 月第1半旬から3月第4半旬までの降水量は平年並みになっています(平年比 95%)。



○日照時間

日照時間は11月第4半旬まで平年より多く推移し、その後、やや低めに推移しました。11月第1半旬から3月第4半旬までの日照時間は平年並みになっています(平年比102%)。



<麦の状況>

○生育状況

暖冬の影響で、生育は平年より非常に早くなっています。

生育基準ほ場の調査結果を前年同時期と比較すると、葉色は濃く、また、1月以降SPAD値で45前後で推移しています。

管内の11月3日播種のは場で出穂を確認しています(3月24日時点)。

農業研究所(嬉野)の作況田において、平成12年産以降最も早い出穂期になる見込みです(令和2年産は11/13播種)。

○令和2年産(令和元年播)小麦生育基準田の状況

【令和2年3月18日現在】

令和2年産小麦

令和2.3.18時点

調査場所	播種月日	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉色SPAD	葉齢 L	播種後日数
芸濃	11月13日	46.2	572.5	43.7	8.9	126
殿村	11月13日	59.8	578.8	45.7	9.2	126
白山	11月13日	59.4	616.0	46.4	9.4	126

<参考1>

H31年産小麦

H31.3.19時点

調査場所	播種月日	草丈 cm	茎数 本/m ²	葉色SPAD	葉齢 L	播種後日数
芸濃	11月18日	47.9	684	36.3	9.2	121
安濃	11月12日	44.1	650	32.9	8.9	127
白山	11月2日	54.8	452	31.9	10.8	137

○病虫害発生状況

現在のところ、特に病害や、虫害は観察されていません。

<参考2>

農業研究所(嬉野)の作況試験田の過去データ

年産	播種年日	出穂期	開花期	成熟期
H28	11月13日	4月2日	4月12日	5月20日
平年値(H22～R01)	11月14日	4月10日	4月21日	5月30日

※H28年産はH12年産以降(播種期:11/8～11/20)において、最も出穂期以降の生育が早い。

※平年値はH22からR01の10か年の平均

○病害虫発生状況

現在のところ、特に病害や、虫害は観察されていません。

○小麦の生育予測

令和2年3月20日現在

品種	播種日	出穂期の予測日	開花期の予測日	成熟期の予測日 (平年との差)
あやひかり	11月1日	4月4日	4月14日	5月23日 (5.2日早い)
	11月10日	4月8日	4月18日	5月27日 (4.6日早い)
	11月20日	4月13日	4月22日	6月4日 (4.4日早い)
	11月30日	4月18日	4月25日	6月6日 (3.4日早い)

※三重県農業研究所作成の生育予測システムVer.9.2による予測です。
気象庁アメダス津観測地点(平均は直近10か年)を使用しました。

<今後の対策>

○赤かび病防除

今年は管内において出穂を確認(3月24日時点)しているほ場もあり、平年より出穂期・開花期ともかなり早まることが予想されます。早めの準備を行い、麦の生育状況に注意して、開花始期～開花盛期の適期を逃さないように防除しましょう。

○排水口、ほ場の明きょ(周囲溝、排水溝)等の点検

ほ場が乾燥しているときに降雨があると土壌が崩れやすい状況になるので、排水性を確保するために、排水口や明きょ等を点検してください。